

令和7年度 第5回生坂村ゼロカーボン推進プロジェクト会議録

日 時：令和7年8月25日（木）13時30分

場 所：村民会館講堂

村長より

- ・ 以前より協議を続けていた効果促進事業が、赤とんぼフェスティバルにおいて実施できる運びになり、今日はその件について協議をしていただきたい。また、上生坂マイクログリッドの工事も順調に進んでおり、来年度の供用開始に向けて今後も進めていきたい。
- ・ PPA 事業の方も(株)いくさかてらすとの契約がほぼ順調に進んでおり、多くの関係者の皆様にご協力いただきながら進めている。中部電力とのスイッチングの問題も、少し待つこともあるが、色々と中部電力の方にも手続きがあるというようなお話もあり、こちらとしては肅々と申請をし(株)いくさかてらすとの契約に結びつけていかなければと思っている。来月には200万円ほどの電気料収入になるということで、スイッチングは60数件程であるが現時点の申請等で80数件が進められており、今年度の目標である100件も視野に入ってきた状況と聞いている。
- ・ 今後も様々な協議をしていただきながら、脱炭素先行地域づくり事業を順調に進めていきたいので、引き続きのご理解とご指導をよろしくお願い申し上げる。

【協議事項】

○効果促進事業について

- ・ 10月18日（土）の午前10時から赤とんぼフェスティバルにて行う、効果促進事業としてのEV車普及啓発（アンケート）、喫茶山雅の出展、(株)いくさかてらす PPA 事業加入の案内、EV 車（パワームーバー）を用いたブース電源供給の内容について説明。
- ・ 当日松本山雅の事業も広報していきたいという意見があった。

- ・ 今までの太陽光パネル設置事例を紹介して PPA 事業を促進していけばどうかという意見があった。
- ・ 松本山雅の試合へ EV 車を利用して観戦に行くことについて事業化できないか検討をしてほしいという意見があった。

○上生坂マイクログリッド工事について

- ・ 8 月、9 月のマイクログリッド管路設置工事、B&G 海洋センター構内に設置する大型蓄電池の工事内容について説明。
- ・ 蓄電池をフェンスで囲うよう教育委員会と調整して欲しいという意見があった。
- ・ 村道部分の施工時は全面通行止めにするのか質問があり、工事を行う時は通行止めで対応すると説明。

○村内脱炭素事業関連設備の申請・導入実績について

- ・ 令和 7 年 8 月 22 日時点の脱炭素事業関連設備（省エネ機器、木質ストーブ、太陽光発電設備）の申請・導入状況について説明。
- ・ 木質ストーブ申請状況について質問があり、木質ストーブは冬期にかけて本格的に申請が出てくるのではないかと説明。

○地方公共団体実行計画（事務事業編）の CO2 排出量集計作業について

- ・ 事務事業編の温室効果ガス排出状況の数値を集計するために必要な、各施設のガス等の使用量調査について説明及び依頼。

○その他

- ・ 龍と子 8 月号の説明の中で、8 月 31 日（日）の総合防災訓練時に計画している、公民館に設置済みの V2H 使用説明会について説明。
 - ・ V2H 説明会の時間帯について地区の方に周知して欲しいという意見があった。
 - ・ 断熱改修補助の申請基準などをアドバイスできる業者について検討して欲しいという意見があった。
 - ・ V2H の災害時以外における使用方法について検討して欲しいという意見があった。
 - ・ V2H の使用説明を職員向けにも行うほか、防災士さんにも行えばどうかという意見があった。
-
- ・ 8 月から 9 月に予定している太陽光パネルの設置工事日程について説明があった。
 - ・ (株)いくさかてらすと契約した方の電気料金が安くなった事例を龍と子で紹介してはどうかという意見があった。

地域活性化企業人 務台アドバイザーより

- ・ 脱炭素関係事業の仕事が生坂村で始まっていて、役場の仕事に脱炭素事業への対応がしっかり組み込まれている事を感じた。これまでの村の行政の仕組みと違う取り組みだと感じて驚いた。
- ・ V2H は、一般の人でも充電できるように補助金の制約をうまく考慮できると良い。普段使いしていないと非常時にも使えないので、いざという非常時の対応をするために普段も使える仕組みはあると思う。また、V2H という言葉がこの山間地の村で、当たり前のように聞かれるというのは、驚きに思った。
- ・ 龍と子という言葉は初めて聞いたが、マイクログリッドはよく見ると龍にも見えるので、いくさかドラゴングリッドなど面白いキャッチフレーズをつけてみるのも良いかと思う。